

---

**何となくミカンが入ってた段ボールを被ってみた。**

悪者はいない

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

何となくミカンが入つてた段ボールを被つてみた。

### 【Zコード】

Z0307BA

### 【作者名】

悪者はない

### 【あらすじ】

ミカンの段ボールを被つた阿呆がトラウマを思い出す話。

### 【暇すぎてバケツを被つた。】

の続編です

へい、ちわーツス。

この前バケツ被つてゲロつた奴です。

あの後は友達が後始末したけど、俺は朝起きたらベランダで鳥さんおはよう此処ドコテスカ?だつたぜ。

まだ夏だつたからいいけど、冬だつたら凍死してるぜ俺。

しかもゲロロンで汚れたまんまだし。

アイツはさつさと家に帰つてるし。

いや、必死に後始末をしてくれたらしい無惨な光景が広がつてたけど。

ただね、扉を開けた瞬間の異臭はハンパなかつた。

絶対入りたくないと思い、蚊と格闘しながら一時間はベランダで日光浴していた。

そんなことはどうでもいいんだ。

今はこの安心感に浸つてるのだから。

田舎から送られてきたミカンの箱。

中のミカンは遊びに来た友人に分け与えて、そつと被つてみた。

いやあ…段ボールいいね!

この段ボールの臭いがめちゃくちゃ落ち着く。

ミカンがめちゃくちゃ入つてたからその臭いも相まって、ううん素晴らしい!

しかもこの広さ!

この大きさ!

この高さ!

この臭い!

この解放感!

いいね!

いいよいよ！

この傷跡とか田舎を思い出すね！

母ちゃん思い出すね！

ガキの頃に見たミカン畑を思い出すね！

これは明らかにスーパーのミカンだけど！

にしても、何だろう…この安心感。

猫が潜り込む気持ちがわかる。

俺も猫になりたい。

誰か美人なお姉さん可愛がってくれ。

「で、お前は何時までそれを被つてんだ？かれこれ一時間三分はそのままだぞ」

「俺は一生これを被つて生きていく

「あつそ」

隣でモシヤモシヤミカンを貪つてる友人を無視して余韻に浸る。

あの夏の日。

照り付ける太陽。

ミカン畑の香り。

ばあちゃんのブツササイクな笑顔。

蜂に襲われる俺。

それを眺めて笑う家族。

ゲラゲラゲラゲラ。

ギャハハハハハハ。

……。

「アイツらめ……」

「は？」

スツ

両手を段ボールの中にイン。

グッと少しだけ力を込めて厚みを確認。集中力や童貞力をその手に高める。

バツリイイインン！！

「ハーフグリーン！」

蜂がトレードマークの段ボールを真つ一つに粉碎。

中指と薬指が鼻の穴にミラクルヒット。  
恐る恐る引き抜くと鼻くそと血が爪を汚した。

手を洗わないと。

「お、まえ… なあ… ガクツ」

ボタボタと鼻血を垂らす友人を尻目にさつさと台所で手を洗う。  
うえ、爪に詰まってる。

## マジで最悪。

「死んだ方がいいつて。」

何で大晦日に家でミカン食つてんだよ。

氣色悪い。

ガチで死ね。

……で、アイツコタツに鼻血つけてないよな。

先月買つたばかりのオーユーなんだから。

一滴でもついてたら真っ裸で放り出してやる……

何か死んでる！？

血の水溜まり出来てやがる！！

「アイツヒケリとも動いてねえ！！

二二二  
一九三〇年二月

ガキッ！！

「ベジバーチー！」

顔面キックで友人をコタツから引き摺り出す。

うけえ。

靴下にサカシをした。

死ね！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0307ba/>

---

何となくミカンが入ってた段ボールを被ってみた。

2011年12月31日19時52分発行